

しまねろうふく



今月号の目次

私の職場・ふるさと紹介.....	2
地区労福協だより	3
第29回全労済島根県本部通常総代会	4
第14回指定整備工場協議会総会開催	5
全労済「出雲ひまわりの会」総会報告	5
中国労働金庫第2回通常総会開催	6
中国労金からのお知らせ	7
中退共制度のお知らせ	8

江津地区労福協

江津地区



労福協とは

労働者福祉協議会の略称。この協議会は労働者福祉活動を総合的に推進し、構成団体間における福祉活動の連絡調整を図るとともに、関係事業団体の育成と強化、並びに労働者福祉全般について啓発、教育、宣伝活動を行い、労働者福祉の推進を図ることを目的に活動する任意団体です。

2005年度 県労福協 8・9月の活動予定表

日付	曜日	内 容	時 間	会 場
2005年8/01	月	隠岐地区労福協打合せ会議(隠岐高校)	18:00~	
8/02	火	出雲地区労福協第 回定例会	18:30~	出雲会館
8/17	水	県労福協三役会議	9:30~	労働会館201号室
8/17	水	県労福協第139回幹事会	11:00~	労働会館201号室
8/17	水	しまねろうふく編集委員会	15:00~	労働会館201号室
8/22	月	事務局長会議	12:30~	労働会館202号室
9/01	木	中央労働協事会団体/地方労働協事会議(2日)	14:00~	静岡県

私の職場・

ふるさと紹介

江津地区労働者福祉協議会

会長 湊 康二



日本製紙ケミカル(株)

江津事業所

ISO140001
登録証番号
JQA-EM0553

私共の働く日本製紙ケミカル(株)江津事業所は戦中戦後期に島根化学工業株式会社江津工場として発足、昭和26年合併して山陽バルブ株式会社江津工場になり、昭和47年4月合併により、山陽国策バルブ株式会社となり、平成5年「十條製紙(株)」と「山陽国策バルブ(株)」の合併により、日本製紙株式会社江津工場となり、更に、平成14年日

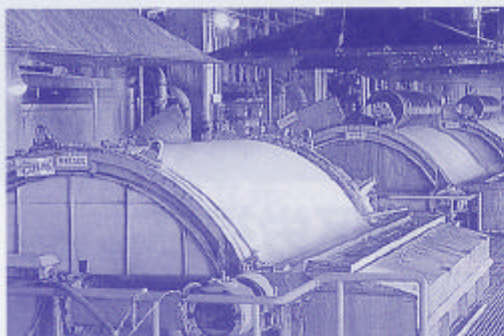
本製紙株式会社のDIP化成品事業所本部から分社化して発足した、日本製紙ケミカル株式会社江津事業所なり現在に至っております。
長い歴史を持つ、当事業所は「木と共に生きる」をキャッチフレーズに木材を原料にして、国内唯一の溶解バルブ(レーヨン・セロファン等になる)を生産するだけでなく、CMC(増粘剤、粘結剤・乳化安定剤)、セルロースバ

ウダー等のセルロース高付加価値製品を製造しています。一方、木材のセルロース以外の成分についても、糖分は酵母・核酸(調味料・医薬品等)に、リグニン分はリグニンスルホン酸塩として工業用特殊分散剤分野(「マクラー」ト用減水剤等)に幅広く利用されています。

当事業所では再生可能な貴重な資源である「木材」を高度に加工し、完全利用を推進しています。是非一度、工場見学を計画してみてください。

表紙の写真を見ればわかりますが江津事業所は県の中央部を流れる江の川の河口と日本海の間に位置し、江津市内から一望できる煙突が目印の事業所です。江の川と山々、振り向けば日本海と豊かな自然に恵まれた環境にあります。

事業所内は植栽も手入れが行き届き、春には桜、初夏にはランタナなど季節を感じられるところです。18ホールのグランドゴルフ場、体育館、野球場などの福利厚生設備の充実と福利行事として夏に行われる「日本製紙夏祭り」があります。この夏祭りは、従業員の慰労と地域の皆様との交流の場として回を重ねてきています。全従業員で会場設営から屋台まで汗を流し準備しています。人の波で夕暮れが熱を帯びてくると、ステージでは神楽、生バンド等に興じ、クライマックスの福引大会で「運がないこと」に



納得し「地域・体となった真夏のイベントが終了します。
夏が過ぎると吹く風に初秋を感じ、紅葉の季節をむかへ各地域の神社からは石見神楽の笛の音が響きわたってきます。夜通し舞われる神楽に季節を感じます。寒くなれば日本海も北風がわがもの顔で暴れ出す時期になります。このように、江津事業所は日本海と江の川に挟まれた、自然を感じる所です。



種々雑感

就任して



島根県労働者福祉協議会

会長 宮原 一正

五月二十七日に開催されました島根県労働者福祉協議会第三十四回定期総会において、会長を仰せつかりました。

労働協働活動を取りまく環境が一段と難しくなる中、更には、湯浅前会長の存在が余りにも大きかったこともあり、「その任に在らず」と固辞して参りましたが、選考委員会の度重なる要請に對し、「男氣と勢い」で引き受けました。労働運動を進める上で、「男氣と勢い」も必要な場面があり、多少の「男氣」は持ち合わせているつもりですが、「男氣と勢い」にはおのずと限界がある事も自分なりに承知しているつもりです。昔、先輩に、川幅の浅さを例に、厳しく諭された事があります。「溺れないで本当に泳ぎきる事ができるのか?」勢いだけで飛び込むと必ずや後悔する。もつと考える。

私の単純な性格を知り尽くし、知識、能力、智謀の無さを心配した優しい言葉でもありました。

先日、就任の話をしたら、「学ぼうとする心は、学ぶべき人物や事柄を次々見つけ出す」友愛と信義の大切さを諭されました。

浅学非才の見本のような者ですが、精一杯努める所存です。よろしくお願ひします。

第29回全労済島根県本部 第47回島根県労働者共済生活協同組合 通常総代会



全労済島根県本部ならびに島根県労働者共済生活協同組合の通常総代会は、7月28日（木）午後1時より松江市の労働会館大ホールにおいて、代議員総数121名のうち89名が出席し、2004年度の活動報告並びに決算・監査報告承認と2005年度の活動方針・予算等を決定しました。

総代会は、宮崎理事の挨拶で開会、議長団に原田総代（松江 自治労）と佐々木総代（江津 日本製紙）を選出し、はじまりました。

全労済島根県本部理事会を代表して浅沼理事長は、まずこの一年間のご支援とご協力に感謝申し上げながら、第4期計画にあたる2005年度においては、特に組合員に身近な全労済を実現するとともに、喫緊の課題である団塊世代の退職については、退職後も引き続き全労済の共済が選ばれるよう生涯を通じた保障の提供を行うことを約束し、挨拶いたしました。

続いて、来賓の連合島根から矢倉会長代行、県労福協からは宮原会長、県指定整備工場からは岩原会長の祝辞後、祝電披露とつづき、議案審議に入りました。

議事は、2004年度の活動並びに決算・監査報告、2005年度の活動方針・予算の提案があり、全て提案通り承認されました。



また、本年は役員改選期にあたるため、役員改選に関して宇都宮選挙管理委員長（全県 農団労）より新役員体制の報告がありました。

続いて、スローガンを採択、浅沼理事長が新理事会を代表して「全労済にとって困難な状況が続いているが、共済運動の原点である人と人との結びつきを強化し、運動の発展・拡大を行っていく」との力強い挨拶があり、盛会裡のうち終了しました。

スローガン

1. 経営改革を達成し、さらなるコミュニケーション機能の拡充と強固な経営基盤の確率により信頼を高め、「組合員の全労済」を追求しよう。
2. 新たな競合時代に向け、商品・サービスの充実と生活保障設計運動の積極的推進により、組合員の生涯にわたる安心を提供する取り組みを強化しよう。
3. 全労済創立50周年に向け、社会的な役割と責任を意識した経営を追求するとともに、共助の理念に基づいた運動と事業のさらなる飛躍をめざそう。



二〇〇五年役員

〈理事長〉

浅沼 延夫（理事会 員外）

〈専務理事〉

大下 恒夫（理事会 員外）

〈理事〉

景山 誠（松江 電機連合）

原田 圭介（松江 自治労）

柳井 地生（松江 高教連）

野津 浩一（隠岐 自治労）

遠藤 志伸（安来 日立関連労組）

妹尾 富徳（雲南 全国一般）

水師 敏哉（出雲 JAM山陰）

長岡 昇市（平田 自動車総連）

上西 安（大田 自治労）

村上 郁夫（江津 自治労）

森 哲雄（浜田 情報労連）

吉本 伸行（益田 鉄石見）

堀内 幹夫（全県 連合島根）

与那覇 昇（全県 UIゼンセン同盟）

岡 眞悟（全県 自治労）

鄭原 和弘（全県 JPU県協議会）

澤田 秀夫（全県 日立労組）

土井 正明（全県 交通労連）

細木 芳治（全県 JAM山陰）

田中 義夫（全県 運輸労連）

福岡 秀樹（全県 全農林）

横田 一造（全県 自治労）

佐々木良二（全県 日本製紙）

退任役員

〈専務理事〉

吉川 順（理事会 員外）

〈理事〉

宮崎 伸介（全県 UIゼンセン同盟）

仁井 誠（松江 松江市職員ユニオン）

岩田 守弘（全県 JAM山陰）

井上 誠（全県 電力総連）

土屋 高明（出雲 UIゼンセン同盟）

阪本 茂樹（大田 ゴム労連）

山崎 順造（江津 自治労）

服部 幸朗（邑智 自治労）

おつかれさまでした。

第14回

指定整備工場協議会総会開催

指定整備工場の目的・役割

全労済と指定整備工場では、マイカー共済のご契約者の車検切れを防止し、安全で経済的な車検サービスを提供する目的で、共同で「車検満了のご案内」を送付するサービスを実施しています。

全労済島根県指定整備工場協議会総会が七月五日に労済会館で開催されました。

開会にあたり、県協議会の岩原会長からは、自動車販売の状況について触れられるとともに、リサイクル法や個人情報保護法への対応など、これまで以上に注意と慎重な対応が必要になるとの挨拶がありました。

続いて、来賓として全労済島根県本部より浅沼理事長が祝辞を述べられた後、祝電披露とつづき、議案審議に入りました。

議事は、第二号議案として、二〇〇四年度活動報告ならびに会計報告が、第二号議案では二〇〇五年度活動計画（案）ならびに予算（案）の提起があり、すべてが承認をされました。

また、総会終了後には、第八回県協議会交流会が開催され、マイカー共済におけるサービス体制強化として「無料ロードサービスの展開について」と、四月からの個人情報保護法の施行を受けて「個人情報保護法を遵守したデータの利用について」を事務局より説明をし、安心・安全への理解を深めました。

指定整備工場一覧

名 称	住 所	T E L
安来製作所バルビット	安来市安来町917-10	0854-22-3375
東部車輛	八束郡東出雲町錦浜583-25	0852-52-2523
島根自動車整備工場	松江市東津田町1057	0852-21-5688
日進自動車整備工場	松江市東朝日町233-2	0852-21-5568
オートポデーK	雲南市大東町大東下分180-1	0854-43-3042
森山自動車工業	雲南市本次町里方513-1	0854-42-1040
西尾自動車	出雲市灘分町1921-3	0853-63-1203
まいにち生協自動車整備工場	出雲市平野町552-1	0853-24-2525
山中モーター	大田市大田町大田4800-2	0854-82-0473
田原自動車	大田市大田町吉永1591-1	0854-82-0316
永大整備工業	江津市浅利町87-5	0855-55-1510
第一明治工業	浜田市下府町216-4	0855-28-1750
三和自動車整備工場	浜田市下府町327-16	0855-22-2525
共栄自動車	邑智郡邑南町矢上32-3	0855-95-1139
益田自動車工業	益田市有明町3-28	0856-23-1011
門脇自動車整備工場	隠岐郡隠岐の島町原田6-5	08512-2-0030

全労済「出雲ひまわりの会」総会報告

七月三日に「出雲ひまわりの会」の総会が出雲市ウエルシティー島根で開催されました。「出雲ひまわりの会」は、今から九年前に出雲地区でホームヘルパー養成講座を開催した折りに、その修了生の方によって結成された会です。

長年にわたり、介護施設へのボランティア活動や社会福祉協議会が主催する行事に積極的に参加されています。

また、自ら研修会を行うことで自己啓発もされておられ、この度の総会終了後にも「認知症」について、考察を深められました。

保障設計運動の拡大充実を!

全労済では、組合員の方々のくらしを応援するために、最適な保障の実現にむけた生活保障設計運動を展開しています。労働組合や互助会など各団体にて、説明会などのご要望にお応えをしていきます。

お伺いしております全労済担当者にお問い合わせください。

第二期中期経営計画

「助け合い」運動を確認

中国労働金庫第二回通常総会開催

中国労働金庫の第二回通常総会が六月二十七日十二時三十分から、広島市のホテルグランヴィア広島で出席代議員二百九十五名、委任会員二千七百六十二名で開催されました。

総会は、司会を務める三宅理事の挨拶の後、近藤理事（自治労島根県本部）、大野理事（マツダ労働組合）を議長団に指名し開会しました。小林理事長が挨拶の中で統合後の旧山陰労金元職員不祥

事件、見届不祥事件、防府支店ATM現金取扱事件に対してのお詫び、コンプライアンスの徹底、内部管理体制の充実強化を図る決意、また、会員推進機構の主体的な参画による「助け合い」運動を基

調とする第二期中期経営計画、業務改善計画にふれるとともに、今期をもって理事長を退任する旨を述べました。

広島市長代理、中国ブロック労働協連協議会会長、連合中国ブロック連絡協議会代表幹事から来賓を代表して祝辞を受けた後、資料「不祥事件等にかかる報告について」に基づき春石副理事長が特別報告を行い、質疑の後に特別報告を確認し、議事に入りました。

提案された「2004年度事業報告ならびに決算関係書類承認の件」「第二期中期経営計画およ

び2005年度事業計画設定の件」「定款の一部変更の件」「総会の構成に関する規約の一部変更の件」「理事・監事の任期満了に伴う改選の件」「退任理事および退任監事に対する退任慰労金支給の件」などの議案は、熱心な討論の後、いずれも賛成多数により承認されました。この間、十一名の代議員から十九回にわたり意見が表明され、島根県内会員代議員からは二名が発言し、会員の意見・要望に速やかに対応できる体制の構築、店舗政策等について意見を述べました。



新理事長に田中氏

任期満了に伴う役員改選では、統合当時三十一名の理事体制を二十五名体制にするにとともに監事も一名減員し五名体制とする見直しが行われました。また、中国労働金庫初代理事長であった小林寛治理事長が、経営基盤強化の道筋がついたとして退任し、後任に自治労島根本部代議員理事である田中秀和氏が就任しました。なお、島根県内関係者では遠藤渡氏（三菱農機労組）が引き続き常勤理事に就任し、宮原（正理事（日立金属労組安来支部）、近藤勝理事（自治労島根県本部）は退任し、石塚博氏（日立金属労組安来支部）が新たに理事に就任しました。監事では、武田成司監事（中国電力労組島根県本部）が退任し、松原義生氏（自治労島根県本部）が就任しました。

新役員（敬称略）

理 事					監 事				
新理事長	田中 秀和（新）	副理事長	春石 竹一（再）	専務理事	長廣 幹生（再）	常勤理事	安長 章（再）	常勤監事	大野比呂志（再）
常務理事	難波 俊太（再）	常勤理事	卯山 郁朗（再）	常勤監事	浅尾 英美（新）	常勤理事	遠藤 渡（再）	常勤監事	堀谷 俊志（再）
常勤理事	松本 兼治（再）	常勤監事	黒田 守一（再）	常勤監事	山今 彰（新）	常勤理事	黒田 守一（再）	常勤監事	三宅 政人（再）
常勤理事	畑谷 六昭（再）	常勤監事	竹内 克徳（再）	常勤監事	井上 静夫（再）	常勤理事	石塚 博（新）	常勤監事	田中 健二（新）
常勤理事	石塚 博（新）	常勤監事	大塚 克己（再）	常勤監事	柴原 輝夫（新）	常勤理事	齊藤 誠（新）	常勤監事	菜山 博（新）
常勤理事	花田 雅行（再）	常勤監事	永瀧 正徳（新）	常勤監事	永瀧 正徳（新）	常勤理事	大塚 克己（再）	常勤監事	浜崎 敦夫（新）

ろうきんカードなら手数料がお得

山陰合同銀行キャッシュコーナーが手数料無料(翌月に還元)で利用できます。

中国ろうきんは、6月より鳥取・島根両県内の支店に口座を開設している全顧客に対し、山陰合同銀行キャッシュコーナー利用時の手数料を還元(キャッシュバック)することとしました。これにより、ろうきんのキャッシュカードの利便性、有利性が格段にアップしました。



さらに!

他行、郵便局のカード利用手数料の
キャッシュバックサービスを受けるには…

全国の郵便局・
金融機関での
自動機利用手数料を
キャッシュバック

- ①給与振込(毎月5万円以上)をろうきんへ指定されている方
- ②公的年金の受取りをろうきんへ指定されている方
- ③マイプランをご契約の方で、現在ご利用の方、またはこれまでに
ご利用のある方
- ④新型カードローンAVO(アヴォ)をご契約の方で2003年9月
15日以降ご利用のある方
- ⑤財形年金の受取りをろうきんへ指定されている方
- ⑥「年金そな衛門」の受取りをろうきんへ指定されている方

※①～⑥のいずれかに該当すれば対象になります。

※①②⑤⑥については、給与振込・年金振込がされた月より対象となります。

はたらく人の生活応援

手数料還元方法

利用された月の翌月20日(休日の場合は、前営業日)に入金されます。

キャッシュバックの回数・金額

利用回数及び還元金額の制限はなく手数料の全額(休日・時間外の手数料も含む)をキャッシュバックされます。

全店で

生活応援相談会

8月28日(日) 10:00～16:00

融資について何でもご相談下さい。

住宅・車・教育
多重債務…

ふれ愛バンク
ろうきん

浜田支店紹介

今年度もはや3か月が経過しました。今ではお互いの気心が知れ、バラエティーにとんだ職員が多く、緊張感の中にもやる気がみなぎった職場となっています。

スピード、正確な処理、相互けん制を合言葉に、知っていただく運動を着実に展開している最中です。

引き続きのご協力をお願い申し上げます。





従業員の退職金は 中退共制度で



「退職金」は、労働者の退職後の生活を支えていくための大きな柱の一つとなっています。

また、退職金制度があるということは企業にとって優秀な人材を確保し定着を促すとともに従業員からの信頼感を高めることにもなります。中退共制度(中小企業退職金共済制度)に加入すれば安全・確実しかも有利な退職金制度を手軽に準備することができます。

—中退共制度の特色—

☆国の制度なので安心・確実・有利です。

☆適格退職年金制度からの移行先となっております。

☆掛金を納めるだけで企業の実態にあった退職金制度を手軽に持つことができます。

☆掛金の一部を国が助成します。

新しく中退共制度に加入する事業主に……掛金月額1/2(従業員ごと上限5,000円)を加入後4か月目から1年間

[注] 適格退職年金制度から移行する事業主は新規加入助成の対象にはなりません。

掛金月額を増額する事業主に……増額分の1/3を増額月から1年間。

(増額前の掛金月額が18,000円以下の場合。)

☆パートタイマーの方も加入できます。

☆掛金は税法上、損金又は必要経費として全額非課税になります。

☆過去の勤務期間通算や企業間を転職した場合などの通算ができます。

☆退職金は一時金払いのほか一定の要件を満たしていれば全額または一部を分割して受け取ることができます。

加入できる企業

この制度に加入できるのは、次の中小企業者です。

一般業種(製造・建設業等)

常用従業員数
300人以下

または
資本金・出資金
3億円以下

卸売業

常用従業員数
100人以下

または
資本金・出資金
1億円以下

サービス業

常用従業員数
100人以下

または
資本金・出資金
5千万円以下

小売業

常用従業員数
50人以下

または
資本金・出資金
5千万円以下

[注] 常用従業員には、1週間の所定労働時間が同じ企業に雇用される通常の従業員とおおむね同等である者であって、

①雇用期間の定めのない者 ②雇用期間が2か月を超えて雇用される者を含みます。

掛金の種類

月額5,000円から30,000円までの16種類です。

5,000円・6,000円・7,000円・8,000円・9,000円・10,000円・12,000円・14,000円

16,000円・18,000円・20,000円・22,000円・24,000円・26,000円・28,000円・30,000円

また、パートタイマー等、短時間労働者(1週間の所定労働時間が通常の従業員より短く、かつ30時間未満の従業員)は、2,000円・3,000円・4,000円の特例掛金でも加入できます。

加入の手続き

所定の申込書に記入・押印のうえお近くの金融機関または委託事業主団体へ申し込んで下さい。

お問い合わせ先

ホームページ <http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

中退共本部 TEL.03-3436-0151(代表) FAX.03-3436-0400

退職金相談コーナー

	住	所	TEL	FAX
札幌	〒060-0001	札幌市中央区北1条西3-3(札幌MNIビル6階)	011-241-0351	011-241-0369
仙台	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-5-15(日本生命仙台勾当台南ビル3階)	022-263-8651	022-263-8653
東京	〒105-8077	東京都港区芝公園1-7-6(退職金機構ビル別館3階)	03-3436-4351	03-3433-4078
富山	〒930-0857	富山市薬田新町8-1(パルファートとやま6階)	076-444-5851	076-444-3593
名古屋	〒456-0018	名古屋市熱田区新尾頭2-2-33(商工中金熱田支店ビル3階)	052-681-8951	052-681-8747
大阪	〒550-0011	大阪市西区阿波座1-7-13(商工中金阿波座ビル7階)	06-6536-1851	06-6536-1850
広島	〒730-0025	広島市中区東平塚町1-14(大興平塚ビル9階(旧第百生命広島ビル))	082-240-7151	082-240-7153
福岡	〒812-0054	福岡市東区馬出1-13-10(福岡県不動産会館2階)	092-631-2551	092-651-6282



独立行政法人労働者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
略称:中退共

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6 退職金機構ビル

TEL.03-3436-0151(代表) FAX.03-3436-0400

